

# 布引だより



令和4年8月29日

No.6

<http://www2.higashiomi.ed>

布引小学校ブログもご覧ください→



～ 一人ひとりがキラリ輝く布引の子 ～

## 2学期スタート

「新しい生活様式」を踏まえた学校の行動基準

2学期がスタートしました。子どもたちの生き生きした顔で登校する姿に、この全員の笑顔をつとめることができない学校の責任の重さを感じ、身が引き締まる思いです。

さて、昨年度は2学期初めの学校だより冒頭で「新型コロナウイルスの猛威はとどまるところを知らず、県の新規感染者数が200人を超える日もあり…」と書かせていただきましたが、今年度は連日、県の感染者数が毎日2000人、時には3000人を超えるような状況です。県の病床使用率も70%近くあり、医療へのひっ迫が心配されています。これだけ感染者が増えておりますので、いづどこでだれが感染しても全く不思議ではない状態です。地域の感染レベルは「レベル2」ですが、滋賀県は「学校教育活動に制限は設けない（レベル1の対応）」としていますので、本校でも今のところ、ハッピーコンサートやリレーカーニバルなど感染対策を講じながら実施する予定です。ただし、これら学校行事については、今後の動向によって変更になる可能性もありますのでご理解ください。

なお、引き続き、軽い咳や微熱などの風邪症状があるときでも、出席停止措置を取ります。また、8月18日の市教委からの文書（コドモン）にもありますように、濃厚接触者となった場合の待機期間が下の表のように変わりましたのでご承知おきください。

地域の感染レベル	身体的距離の確保	感染リスクの高い 教科活動	部活動 (自由意思の活動)
レベル3	できるだけ2m程度 (最低1m)	行わない	個人や少人数での 感染リスクの低い活動 で短時間での活動に 限定
レベル2	1mを目安に 学級内で最大限の 間隔を取る	感染リスクの低い活動 から徐々に実施 ↓ 収束局面	感染リスクの高い活動 を停止 ↑ 拡大局面
レベル1	1mを目安に 学級内で最大限の 間隔を取る	適切な感染対策を行った 上で実施	十分な感染対策を行 った上で実施

個人や少人数での感染リスクの低い活動から徐々に実施し、教師等が活動状況の確認を徹底

対応	待機期間	登校可能日
待機期間中、検査なし	5日間	6日目
2日目と3日目に抗原検査（キット）で陰性を確認	2日間	3日目（検査後、登校可）

## 全国学力・学習状況調査について

毎年、全国の小学6年生と中学3年生で行っている全国学力・学習状況調査の結果が届きました。この調査は、子どもたちが、未来の予測困難な社会の変化に主体的に関わり、どのように社会や人生をよりよいものにしていくのかという目的を自ら考え、よりよい社会と幸福な人生の創り手となる力を身に付けるために、学校として何が良くて、何を改善していくべきか考える材料となります。

今回の結果は、一言で言いますと、「学力」も「学習状況」も大変すばらしい結果でした。教職員一同、一番うれしかったのが、質問紙の「学校に行くのは楽しいですか」という質問です。100%の児童が肯定的な答えでした。詳しい分析はこれから行っていき、今後の教育活動へ反映させるとともに、分析内容は後日、学校だよりでお伝えします。